

学校の施設

教室：スクーリングなどでは、旭陵校舎にある教室の他に、隣接している愛知県立旭丘高等学校の教室を使用します。

図書室：旭陵校舎1階にあり、図書の貸出も行っています。また、空き時間に学習場所としても使用できます。

体育館：愛知県立旭丘高等学校の大体育館（競光館）や小体育館、武道場、グラウンドを使用します。

保健室：旭陵校舎1階にあります。

相談室：旭陵校舎3階にあります。

売店等：愛知県立旭丘高等学校の中庭入口にある自動販売機を使用できます。



設置コース（通信制課程）

○普通科 通信教育で高等学校卒業を目指します。（新入学・転入学・編入学）

○特科 知識・教養を高めたい人のコースです。

（単位の修得、高卒資格は得られません。）

○併修 定時制に在籍する生徒が通信制でも併せて学習するコースです。

（学習する科目・単位数に制限があります。）

入試日程等につきましては、12月中旬頃、
本校ホームページに掲載します。

- 新入学
 - ・対象 中学校を卒業見込みの人、中学校を卒業して高等学校の単位を持たない人。
 - ・選抜方法 書類審査・面接
- 転入者
 - ・対象 高等学校に在籍している人。
 - ・選抜方法 書類審査・面接
- 編入学
 - ・対象 高等学校を中途退学し、高等学校の単位を持っている人。
高認（大検）合格科目のある人。
 - ・選抜方法 書類審査・面接
- 特科
 - ・対象 入学資格は問わない。
 - ・選抜方法 書類審査
- 併修
 - ・対象 定時制高校に在籍し、定められた基準を満たす人。
 - ・選抜方法 書類審査



愛知県立旭陵高等学校（通信制課程）



〒461-8654

愛知県名古屋市東区出来町三丁目6-23

T E L : 052-721-5371

F A X : 052-723-6816

<http://www.kyokuryo.ed.jp/index.html>

- JR中央線「大曾根」駅 南口より徒歩 10分
- 地下鉄名城線・名鉄瀬戸線・ゆとりーとライン「大曾根」駅より徒歩 13分
- 名古屋市営バス「古出来町」バス停より徒歩 6分

2021-2022 学校案内



学校の沿革

- 昭和 23(1948) 年 4 月 愛知県第一中学校通信教育部として発足。
- 昭和 23(1948) 年 10 月 愛知県立第一高等学校を経て、学校統合により、愛知県立旭丘高等学校通信教育部となる。
- 昭和 36(1961) 年 10 月 学校教育法の一部改正により、愛知県立旭丘高等学校通信制過程となる。
- 昭和 41(1966) 年 3 月 通信制専用校舎が完成する。
- 昭和 46(1971) 年 4 月 愛知県立旭丘高等学校より分離独立し、愛知県立旭陵高等学校となる。
- 昭和 46(1971) 年 11 月 開校記念式典が挙行される。
- 昭和 56(1981) 年 3 月 開校 10 周年記念事業として、校歌が制定される。
- 令和 2 (2020) 年 創立 50 周年を迎える。



校訓：自ら学ぶ

自ら学ぶ

本校は「通信制」の高等学校です。
全日制や定時制とは異なる方法で学習したい人や、生涯学習の意欲を持つ方が、
«自学自習»を基本とした学習を通して自己教育力を高め、主体的に学ぶ能力や態度を身に付けることを目指しています。

(在校生)



私は中学を不登校で過ごし、旭陵に入学した生徒です。旭陵の学習制度は少し特殊なので、その点について説明したいと思います。一般的な高校との大きな違いは「自分で科目を選択し、管理しなくてはいけない」ことです。選択した科目ごとに必要な出席数と提出物が設定されており、それを締め切りまでに合格できない場合は中断という形になります。とはいえ、提出物の締め切り前には出し忘れをチェックできる用紙が配布されるので、そこまで心配する必要はありません。テストは年 2 回です。得意不得意によると思いますが、そんなに難しくはないと思います。また、テストの点数にはスクーリングの出席数と提出物の点数も影響するので、苦手な教科は積極的に出席した方が安全です。

(在校生)

私が旭陵を選んだ理由は、学費が安いこと、全日照の先生が紹介してくれたからです。旭陵の良い所は自分のペースで、単位を取得できる所です。レポートを提出する事と週一回程度学校に通う事ができれば、単位を取得できます。また、先生がとても優しくサポートしてくれる所も魅力です。担任の先生はもちろん、他の先生も話しかけやすいです。入学する前はすごく不安でしたが、今までの学校生活の中で一番居心地良く通う事ができています。卒業後の進路も先生方が沢山サポートしてくれます。是非旭陵を選択肢の一つに入れてみてください。

愛知県立旭陵高等学校

通信制高校とは

- 報告課題（レポート）と面接指導（スクーリング）、試験により高等学校の学習を進める学校です。
- 報告課題（レポート）は自宅で、面接指導（スクーリング）と試験は学校で実施します。
- 学習内容や卒業資格は全日制や定時制の高校と同じです。
- 令和 3 年度、国内の高校生のうち、6.8% が通信制の生徒です。ちなみに全日制は 90.9%、定時制は 2.3% です。

(文部科学省 学校基本調査より)

《令和 2 年度 通信制 : 6.3%、全日制 : 91.3%、定時制 : 2.4%》

科目選択と学習について

前年度の終わりに、自分の希望や状況を、担任の先生や教科担当の先生に伝えて、学習する科目を決めていきます。学習はレポートの提出とスクーリングによって進み、
授業を受けすることで完結します。

1年次	計23単位まで (令和4年度より26単位まで)
2年次	計28単位まで
3年次	計28単位まで
4年次	計28単位まで



(在校生)

僕は中学を卒業してから2年間、別の通信制高校に通っていました。勉強が苦手で先のことを見据えていかなかった当時の自分は「行ける所ならどこでも良い」という浅はかな考えでした。しかし、親に負担をかけたくないと思うようになり、学費の安い旭陵に転入しました。最初は新しい学校にうまく馴染めるか不安だったので、先生達がとても優しくて右も左もわからない僕に丁寧に教えてくれました。また生徒の年齢層が広く、年の離れた友達ができ、色々な話を聞くことができとても新鮮です。学費は自分のバイト代から払っていますが、趣味に使えるお金も十分にあり、とても充実した日々を過ごせています。僕と同じように悩んでいる人や、気になっている人は是非旭陵に来てみてください。

報告課題(レポート)について

- 教科書と専用の学習書を使って、レポートに取り組みます。
- 完成したレポートは、決められた期限までに学校へ提出します。
- 担当の先生により添削指導されたレポートは、自宅に返送されます。
- 誤り箇所を直すなどして、"合格"までレポートをやりとりします。
- 提出数は科目によって異なります。

(在校生)

私は、小中学校に行けなかったです。最初は厳しい先生が怖くて学校に行かなくなりました。だんだん学校に行くのが億劫になりました。休むのに慣れてしまったのです。ですが旭陵に入ってからは、しっかり学校に行けるようになりました。登校は日曜日だけですが休まず行けるようになりました。代わりにレポートとテスト勉強が大変でした。なので周りの人や先生に聞きに行くのがいいと思います。先生は優しいので気軽に聞きに行きやすいです。

旭陵に入ってから外に出るのが億劫じゃなくなりました。レポートやテスト勉強のやり方もだんだん分かってきます。少しでもいいので勉強の習慣をつけましょう。

また、部活動はソフトボール部に入りました。

人数は、少なかったですがとても楽しかったです。

皆さんも学校に入ったら是非部活に入って下さい。



(在校生)

私は全日制の学校が合わず、進学をどうしようか悩んでいました。しかし、大学に行くために高校卒業はしなければと思い旭陵に転学しました。先生方がなんでも相談に乗ってくれるので、大曾根駅から徒歩約10分とアクセスもいいので通いやすいからです。

私のように大学進学を目指している人は全日制の高校と違って受験勉強に専念できる時間も増えます。志望分野が決まっていない人もオープンキャンパスに行ったりバイトをして社会学習というようなことに割ける時間も作れます。このように時間を自分のしたいことに合わせて自由に使うことが出来るのが旭陵の大きなアドバンantageだと私は思います。

面接指導(スクーリング)について

- 月に2~3日程度、日曜日に登校して、先生からの指導を受けます。
- レポート内容について理解を深めたり、分からぬことを質問します。
- 年間16回の正規スクーリングと、それ以外の補充スクーリングがあります。
- 科目ごとに決められた回数以上の出席が必要です。
- 欠席を補うため、平日スクーリングや放送視聴による補充制度があります。

(卒業生)

私たち姉妹は中卒であることにコンプレックスを抱いていました。そんな中、働きながら通うことができる通信制高校の存在を知りました。スクーリングの回数が少ないこと、また学費が抑えられることに魅力を感じ、旭陵に入学を決めました。

仕事と学校の両立は大変でしたが、自学自習に励み、卒業できたことが今でも私たちの自信になっています。旭陵のゆったりとした雰囲気が心地よく、苦手意識のあった学校に対する印象が変わったことも私たちにとっては非常に大きかったです。現在は幼稚園教諭と営業職として働いています。

旭陵の存在が、私たちの人生に大きな希望を与えてくれました。旭陵に行くことを決めて、本当によかったです。



(特科生)

私は全日製学校で将来の目標を見失いました。それを探す中、通信制で学費が安くコントラクトで登校日のある旭陵を選びました。出来た時間はバイトや旅行、受験勉強に充て様々な経験をした濃い二年間を過ごしました。卒業後は航空整備士を目指して専門学校に通いつつ特科生として簿記を履修しています。五十年の歴史の中で学校側の体制が整っている点、自分のベースで履修できる点、時間を自由に使える点、先生との距離が近い点などが旭陵の魅力だと感じています。様々な事情の生徒がいる中で互いに尊重し全般的に落ち着いた雰囲気の学校です。

皆さんも旭陵で自分を見つけてみませんか?

試験について

- 年間に前期と後期の2回試験があります。
- レポートを期限までに合格し、決められた回数のスクーリングに出席した生徒に、受験資格が与えられます。
- やむを得ない理由で受験できなかった場合は、再試験を受験します。
- 試験で合格基準に満たない場合は、追試験を受験します。

(在校生)

私は元々、全日制の高校を希望していました。ですが中学3年生になった頃に体調が優れなくなってしまい、毎日学校に通える状態ではなくなってしまったので先生に勧められた旭陵に入学することになりました。

私は自主学習が苦手なので、通信制高校でやっていくのかとても不安でした。でも実際通ってみると、面接指導時に各教科の先生方が自主学習用のプリントをくださったりするので安心になることはありませんでした。面接指導というのは普通の授業と同じようなものです。違う所はどこに座ってもよいのと、先生に当てられることがない所です。この2つがあることで集中して学習が行えるという方も多いのではないかとうか。そういう方にもおすすめできる高校だと思います。また、学校に行く頻度は月に2.3回ほどなので体力面で心配な方も安心して通えると思います。



(在校生)

全日制の高校から転校してくる時、通信制と聞いてあまりいい印象を持っていませんでしたが、実際に通ってみると、それはがらりと変わりました。

学習方法は、基本的に自主学習の為、大変な時も多々あります。校訓である「自ら学ぶ」ということが身につきますし、勉強もこつこつですが、出来る様になりました。

授業や学校行事は、出席するかどうかは自己判断の為、ストレスなく参加することができました。また、自分と気の合う友達もでき、充実した学校生活を送ることが出来ています。

*「なごみ」

スクーリングの日には生徒の皆さんができるフリースペース「なごみ」を開設しています。旭陵生のリラックススポットです。



学習支援について

- 学習内容に関する質問は、電話やメールなどで受け付けています。
- 自学自習を基本としていますが、科目担当の先生と日時を調整すれば、学校で個別に学習支援を受けることができます。
- インターネットを使って、本校作成の学習解説動画や資料を見られる科目もあります。

(在校生)

私は26歳になって、旭陵へ入学しました。本来は15歳の時ですが、メンタルの弱さから、地元の高校を中退しました。当時の私は「二度と高校に行けない」と諦めしていました。

しかし、私の為にと、家族や沢山の方が、当時引きこもりの私を助けて下さいました。そして私は「このままで駄目だ、こんなに心をかけて頂いているのに、何もできなくていいのか。」と思うようになりました、「高校に行きたい」と思えるようになりました。実は旭陵は私の大叔母さんが、普通っていた学校で、大祖父さんに「とても良い学校だよ。」と紹介して頂き、旭陵を知りました。旭陵は先生も生徒さんも優しく、人が苦手な私でも通いやすいと思える学校です。今こうして、旭陵へ楽しく通えるのも、家族や先生、お世話になっている皆様のお陰です。このご恩は一生忘れません。



(特科生)

私は今年の春、旭陵を卒業しました。18歳の時に旭陵高校に編入して以来、就職、結婚、子育ての中で中断もありましたが、念願の卒業という目標を達成出来ました。現在は、延長して特科生として学んでいます。卒業したい願いを持ち続け、再入学してからの三年間は充実していました。若い人達と学び、共に汗をかいてスポーツをする喜びが私を支え、温かく魅力ある先生方のお陰で達成出来たと思います。家庭総合の豆腐づくりや体育でのテニスなど楽しい思い出があります。旭陵は自分自身に合ったプランが立てられ、自分のペースで学ぶ事の出来る学校です。新たな目標を求める皆さん、是非、チャレンジして下さい。

単位取得について

- 科目ごとに決められた学習に取り組み、成果があると認められると単位が認定されます。

単位認定の条件

- ・すべてのレポートに合格
- ・定められた回数以上のスクーリングに出席
- ・試験に合格



(卒業生)

旭陵の魅力は毎日学校へ登校しなくてもいいところだと思います。日曜日にスクーリングがあるので、平日は仕事をしても科目的単位を取ることができます。先生も優しいのでスクーリングの取り方や、勉強以外の学校生活のことも親身になって相談に乗ってくれました。高校生活で私が一番思い出に残っている事は、旭陵祭です。ステージに出演してみないかと言われて、先生も入ってくださったグループで私はダンスを披露しました。中学生の頃は表立って文化祭のステージに立つようなタイプでは無かったので、この経験のおかげで自分を少し変えることができ、とても自信に繋がりました。今までにない充実した楽しい学校生活を旭陵で送ることができました。

卒業について

卒業の条件

- ・3年以上在籍 (*)
- ・必修科目を含めて 74 単位以上修得
- ・特別活動に 30 時間以上出席 (*)

* 転入生・編入生は別に定めます

おもな進学先 (2019 ~ 2021 年度)

〈四大〉

早稲田大学、同志社大学、立命館大学、愛知県立大学、南山大学、龍谷大学、武藏野大学、中京大学、名城大学、大同大学、愛知淑徳大学、金城学院大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、名古屋学芸大学、中部大学、名古屋芸術大学、名古屋文理大学、同朋大学、日本福祉大学、愛知東邦大学、人間環境大学、豊橋創造大学、岐阜聖徳大学、聖学院大学

〈短大〉

愛知文教女子短期大学、名古屋文化短期大学

〈通信制の大学・短大〉

日本大学、創価大学、京都芸術大学、星槎大学、放送大学、愛知産業大学短期大学部

〈専門学校〉

名古屋こども専門学校、東海医療科学専門学校、名古屋工学院専門学校、中日美容専門学校、名古屋栄養専門学校、名古屋スクールオブダンス&ミュージック専門学校、HAL名古屋、愛知文化服装専門学校、名古屋デザイン＆テクノロジー専門学校、名古屋医療秘書福祉専門学校、名古屋市立中央看護専門学校、E L I C ビジネス＆公務員専門学校、名古屋文化学園保育専門学校、名古屋ファッショントークン専門学校、大原簿記情報医療専門学校、中部ファッショントークン専門学校、九州デザイナー学院、名古屋動物看護学院、名古屋ビューティフルアーツ専門学校、中部リハビリテーション専門学校、名古屋工学院専門学校、専門学校名古屋デジタル衛生土学院、代々木アニメーション学院、横浜未来看護専門学校、名古屋ウェディング＆フラワーブルーティー学院、名古屋経営会計専門学校、専門学校セントラルトリミングアカデミー、名古屋モード学園、東京法律専門学校、名古屋製菓専門学校、国際ファッション専門職大学、名古屋 ECO 動物海洋専門学校

スクールライフ

特別活動

● ホームルーム活動 (卒業に必要な活動です)

- ・スクーリング日の6時限終了後に各HR教室で行います。内容は、担任の先生による講話や連絡、個別面談など。

● 学校行事 (希望する行事に参加します)

- ・林間学校、修学旅行、スノーボード学校、学校祭、生徒総会、生活体験発表会など、数多く用意されています。

その他の活動

● 部活動 (特別活動の時間にはカウントされません)

- ・スクーリング日の放課後や、長期休業中に活動しています。
- ・運動部 バドミントン、陸上競技、サッカー、ソフトボール、テニス、卓球 (全国大会に出場している部活動もあります)
- ・文化部 映画研究、茶華道、写真、書道、美術、手芸、パソコン

学校行事

4月 入学式、オリエンテーション

6月 生徒総会

7月 生活体験発表会、※林間学校

9月 前期試験 ※修学旅行

10月 東海四県交歓会

11月 学校祭

次年度受講登録開始

1月 後期試験

2月 ※スノーボード学校

3月 卒業式

・出校日は月2~3回程度。

・泊をともなう学校行事(※印)は土曜日・日曜日、そのほかの学校行事は日曜日に実施されます。

・行事計画は年度によって多少の違いがあります。

私は最初、全日制の高校に通っていましたが、体調がついていかず一年も通うことができませんでした。しかし、旭陵では、以前と違い、自分のペースでのびのびと過ごすことができました。学校行事である林間学校には二回も参加しました。さらに、部活動にも参加し、仲間と汗を流して楽しい時間を過ごすことができました。旭陵では、面白い友達や先生方にも出会えることができ、とても充実した学校生活を送ることが出来ました。旭陵での経験をもとに、これからも頑張っていきたいと思います。

(卒業生)

(在校生)

私が旭陵に入学してよかったです感じた所は沢山あります。1つ目は全てが自己管理という所です。レポートをやるのもスクーリングに出席するのも全て自分で選ぶことができます。2つ目は生徒会に入ったことです。学校祭の準備が主な活動だったのですが、学校祭前日に旭陵ステージの確認をしました。その時「明日学校祭だ。頑張ろう」と気が引き継ぎました。その後、楽しかったと思い、来年も生徒会をやりたいと強く思いました。他にも先輩が私の進路と一緒に見てくれたり相談にのってくれてアドバイスをくれたり、一緒に遊びに行ってくれる先輩もいるからです。それだけではなく、まだ良かったと思うところは沢山あります。

(在校生)